

令和4年度行政事業レビュー 公開プロセス対象候補事業リスト

(単位:百万円)

府省名	警察庁	公開プロセス開催日			6/14(予定)			
事業番号	事業名	令和3年度 補正後予算額	令和4年度 当初予算額	選定基準	事業概要	具体的な選定理由	想定される論点	備考欄
33	取調べ録音・録画装置の整備	100	203	ア	取調べの録音・録画を適正かつ確実に実施するために必要不可欠な録音・録画装置の整備について、これまで必要数を全国に整備したところであるが、引き続き、整備計画に基づき、適切な減耗更新を図るもの。	適正かつ確実に取調べの録音・録画を実施するためには、適切に装置を整備することが必要であり、今後も毎年度相応額の予算措置が見込まれることから、より効果的かつ効率的な整備の在り方を検討する必要があるため。	○ 装置のコストダウンの可能性はないか。 ○ 資機材の更新計画は適切なものとなっているか。	
35	薬物事犯捜査の推進	138	119	ア	薬物事犯捜査において薬物密輸密売組織の壊滅及び末端乱用者の取締りに資する資機材の整備・運用、違法薬物の所持・使用罪に係る被疑者を検挙するために必要不可欠である予試験試薬等の購入費の配分を行うもの。	迅速かつ適切な薬物事犯捜査を推進するため、今後も、分光分析計をはじめとする捜査用資機材の整備及び予試験試薬等の購入費の配分は重要であり、整備計画等を検討すべきであるため。	○ 資機材の整備計画及び予試験試薬等の購入費の配分は適切なものとなっているか。 ○ コストダウンの可能性はないか。	
38	特殊詐欺対策の推進	127	102	ア	特殊詐欺等の捜査の過程で入手した犯行に利用されていたと認められる名簿を委託業者にリスト(データ)化させ、当該リストを都道府県警察に還元した上で、各都道府県警察において注意喚起の架電等による被害防止への活用を内容とする高齢者犯罪被害防止事業等を実施し、特殊詐欺対策を推進するもの。	昨今の特殊詐欺情勢を踏まえ、今後も継続的に高齢者犯罪被害防止事業を実施する必要があり、事業の効果・効率について確認する必要があるため。	○ 事業内容について改善の余地はないか。 ○ コストダウンの可能性はないか。	
45	視覚障害者用付加装置の整備	271	266	ア	視覚障害者等が信号交差点を安全に横断することができるよう、歩行者用灯器の青信号に合わせて信号機から電子音(ピョピョ、カッコー)等の音響を鳴らす視覚障害者用付加装置を整備するもの。	視覚障害者団体等から24時間の鳴動を求められているものの、深夜に鳴動させることは付近住民による反対もあって進んでおらず、運用や機能の見直しについて検討を行う余地があるため。	○ 装置の運用や機能について改善の余地はないか。 ○ 資機材の整備計画は適切なものとなっているか。 ○ コストダウンの可能性はないか。	

(注1) 公開プロセス開催日が確定していない府省にあつては、「〇月△日頃」等の大まかな記載で差し支えない。

(注2) 事業番号欄には、令和3年度行政事業レビューにおける事業番号を記載する。

(注3) 対象事業は事業単位で対象とすることとし、事業の一部のみを対象としないこと(なお、特に議論する必要のある箇所については、論点において整理すること。)

(注4) 選定基準欄は、「行政事業レビュー実施要領」の第2部3(1)①のア～オのいずれに該当するかについて記載する。

○「行政事業レビュー実施要領」(抄)

第2部3(1)①

- ア 事業の規模が大きく、又は政策の優先度の高いもの
- イ 長期的又は継続的に取り組んでいる事業等で、執行方法、制度等の改善の余地が大きいと考えられるもの
- ウ 事業の執行等に関して、国会の審議はもとより、会計検査院、総務省行政評価局、マスコミなど内外から問題点を指摘されたもの
- エ 現年度に政策評価における実績評価の対象となる施策に関連するもの(複数可)
- オ その他公開の場で外部の視点による点検を行うことが有効と判断されるもの